

島根県商工会地域 第168回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和4年4月～6月期実績 令和4年7月～9月期予測）

令和4年7月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数149（出雲隠岐地区89 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：54 製造業：29 建設業：21》

■業種別業況天気図

業種	令和3年	令和3年	令和3年	令和4年	令和4年	見通し
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

天気図のよみ方

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

■経営上の問題点（1位の問題点）

業種	1位	2位	3位
小売業	仕入れ単価の上昇	購買力の他地域への流出	消費者ニーズの変化
サービス業	材料等仕入単価の上昇	需要の停滞	人件費以外の経費の増加
製造業	原材料価格の上昇	生産設備の不足・老朽化	従業員の確保難
建設業	材料価格の上昇	従業員の確保難	熟練技術者の確保難

【業種全体の概要】 全体の業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	15.4	増加①	23.5	好転①	13.4	好転①	10.7
	不変	53.7	不変	38.3	不変	48.3	不変	61.1
	悪化②	30.9	減少②	38.3	悪化②	38.3	悪化②	28.2
	DI①-②	▲15.4	DI①-②	▲14.8	DI①-②	▲24.8	DI①-②	▲17.4

●数値は企業の回答割合（%）

●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

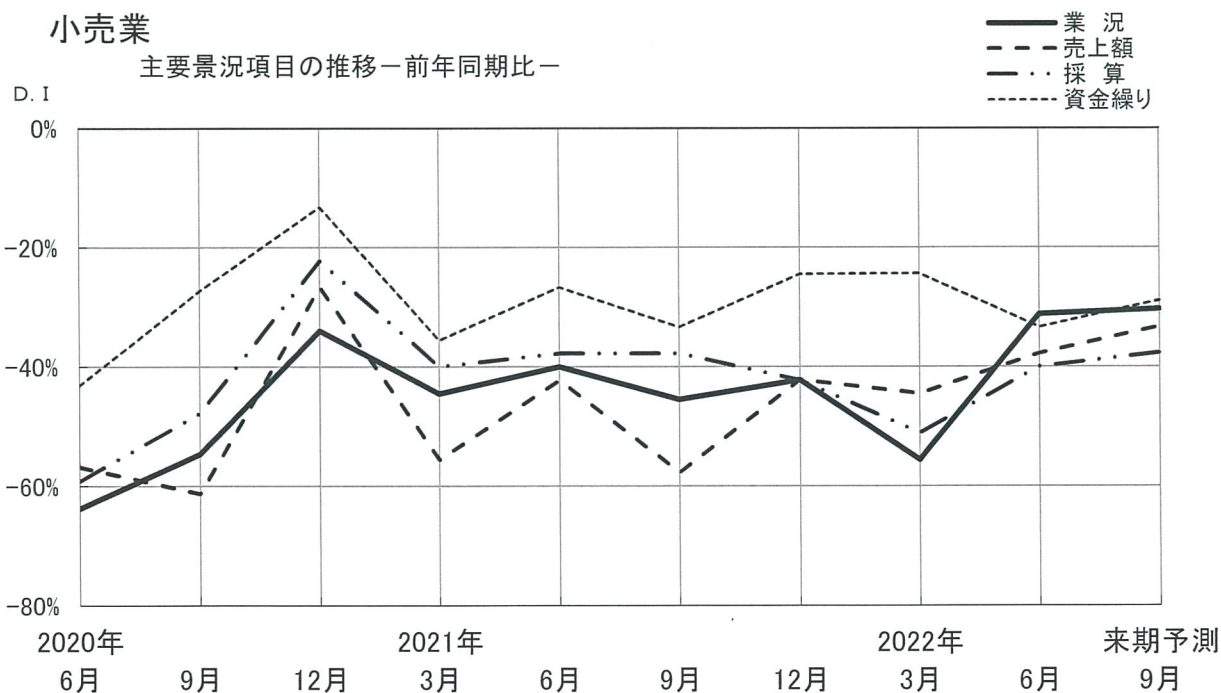
●各数値の表記は、小数点以下第2位を四捨五入処理したものである。

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 15.4%。「悪化」したと回答した企業が 30.9%。
DI（景気判断指数）が▲15.4 で前期調査（1-3 月）より 25.4 ポイント上昇。業況は好転した。
来期（7-9 月）は▲18.1 ポイントで 2.7 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。
- ★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が 23.5%。「減少」したとの回答が 38.3%。
DI（景気判断指数）が▲14.8 で前期調査より 23.9 ポイント上昇。売上額は増加した。
来期は▲8.7 ポイントで 6.1 ポイント上昇。小幅な増加と予測する。
- ★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 13.4%。「悪化」したと回答した企業が 38.3%。
DI（景気判断指数）が▲24.8 で前期調査より 21.9 ポイント上昇。採算は好転した。
来期は▲31.5 ポイントで 6.7 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。
- ★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が 10.7%。「悪化」したと回答した企業が 28.2%。
DI（景気判断指数）が▲17.4 で前期調査より 10.6 ポイント上昇。資金繰りは好転した。
来期は▲13.4 ポイントで 4.0 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。

【小売業】 業況は好転した。来期は今期並みと予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	4.4	増加①	13.3	好転①	8.9	好転①	2.2
不変	60.0	不変	35.6	不変	42.2	不変	62.2
悪化②	35.6	減少②	51.1	悪化②	48.9	悪化②	35.6
DI①-②	▲31.2	DI①-②	▲37.8	DI①-②	▲40.0	DI①-②	▲33.4

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 4.4%。「悪化」したと回答した企業が 35.6%。
DI（景気判断指数）は▲31.2 で前期（1-3 月）調査より 24.4 ポイント上昇。業況は好転した。
来期は▲30.3 で 0.9 ポイント上昇。今期並みと予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図
- ★その他では、売上額の DI は▲37.8 で前期調査より 6.7 ポイント上昇。採算は▲40.0 で前期調査より 11.1 ポイント上昇。資金繰りは▲33.4 で前期調査より 9 ポイント低下。※項目推移グラフ



【サービス業】 業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	16.7	増加①	29.6	好転①	14.8	好転①	11.1
不変	48.1	不変	31.5	不変	44.5	不変	53.7
悪化②	35.2	減少②	38.9	悪化②	40.7	悪化②	35.2
DI①-②	▲18.5	DI①-②	▲9.3	DI①-②	▲25.9	DI①-②	▲24.1

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が16.7%。「悪化」したと回答した企業が35.2%。

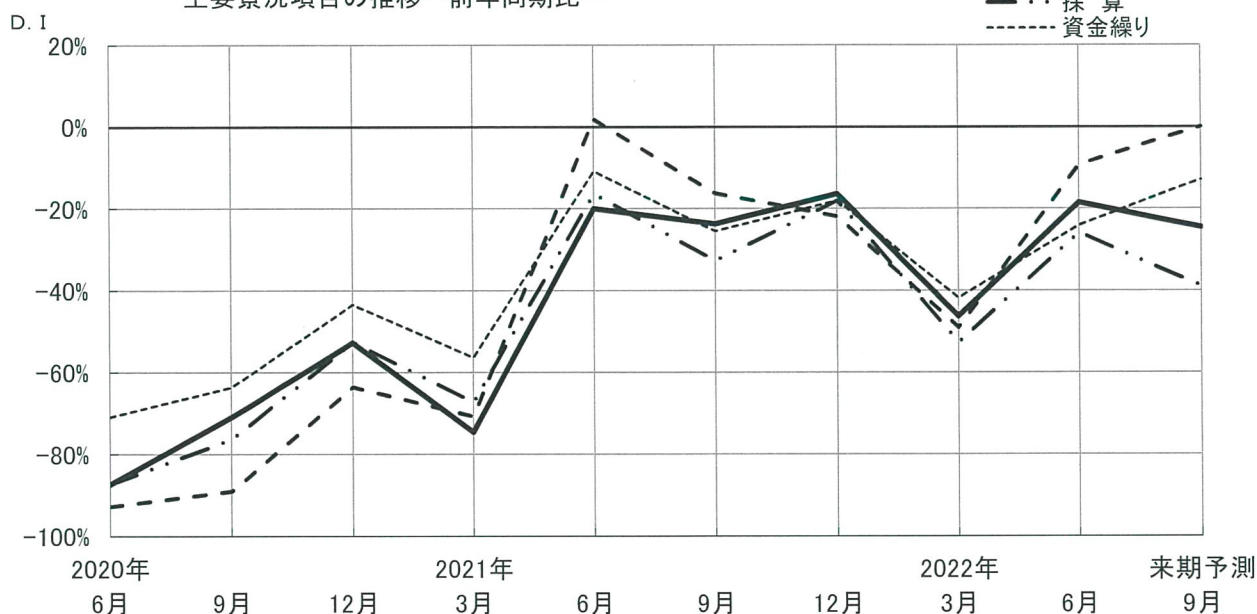
DI（景気判断指数）は▲18.5で前期（1-3月）調査より27.8ポイント上昇。業況は好転した。

来期は▲24.5で6ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは▲9.3で前期調査より39.8ポイント上昇。採算は▲25.9で前期調査より26.8ポイント上昇。資金繰りは▲24.1で前期調査より17.7ポイント上昇。※項目推移グラフ

サービス業

主要景況項目の推移－前年同期比－



【製造業】 業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	24.1	増加①	31.0	好転①	17.2	好転①	17.2
不変	55.2	不変	48.3	不変	62.1	不変	75.9
悪化②	20.7	減少②	20.7	悪化②	20.7	悪化②	6.9
DI①-②	3.4	DI①-②	10.3	DI①-②	▲3.5	DI①-②	10.3

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が24.1%。「悪化」したと回答した企業が20.7%。

DI（景気判断指数）は3.4で前期（1-3月）調査より27.6ポイント上昇。業況は好転した。

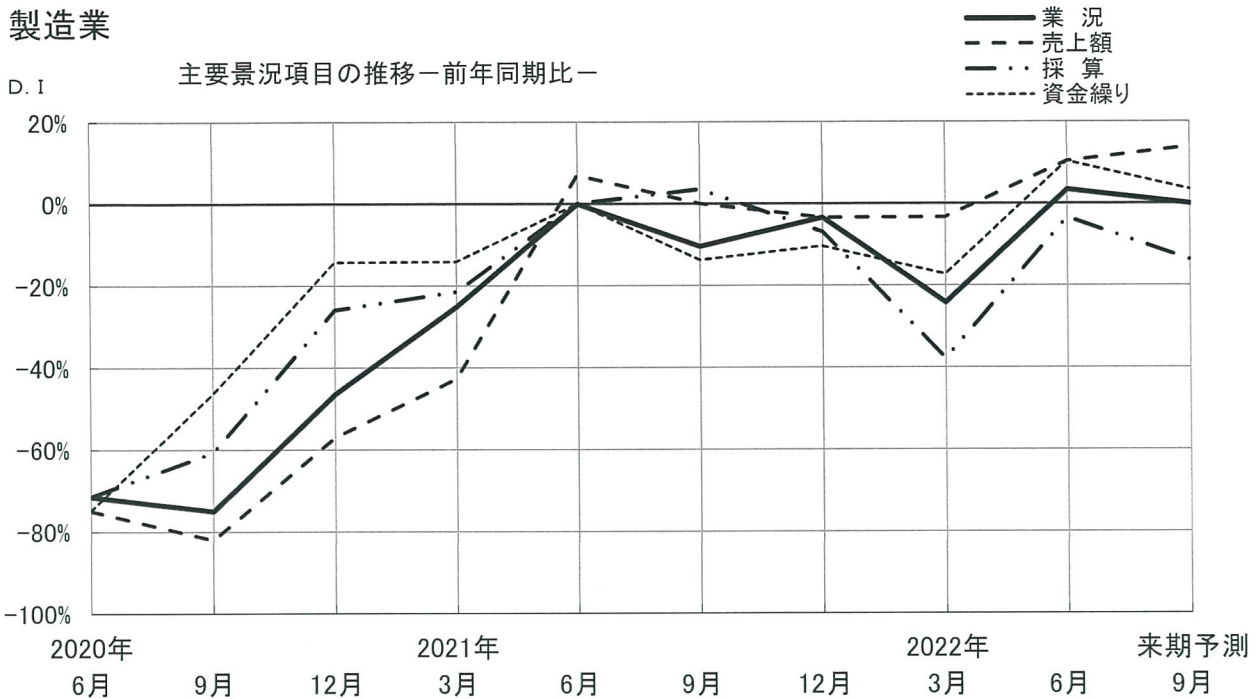
来期は0.0で3.4ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは10.3で前期調査より13.7ポイント上昇。採算は▲3.5で前期調査より34.4ポイント上昇。資金繰りは10.3で前期調査より27.6ポイント上昇。※項目推移グラフ

製造業

D.I

主要景況項目の推移—前年同期比—



【建設業】 業況は好転した。来期は今期並みと予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	23.8	増加①	19.0	好転①	14.3	好転①	19.0
不変	52.4	不変	47.7	不変	52.4	不変	57.2
悪化②	23.8	減少②	33.3	悪化②	33.3	悪化②	23.8
DI①-②	0.0	DI①-②	▲14.3	DI①-②	▲19.0	DI①-②	▲4.8

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が23.8%。「悪化」したと回答した企業が23.8%。

DI（景気判断指数）は0.0で前期（1-3月）調査より14.3ポイント上昇。業況は好転した。

来期は0.0で変わりなく、今期並みと予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDIは▲14.3で前期調査より33.3ポイント上昇。採算は▲19.0で前期調査より14.3ポイント上昇。資金繰りは▲4.8で前期調査より9.4ポイント上昇。※項目推移グラフ

D.I

建設業

主要景況項目の推移—前年同期比—

